

令和7年度からスタートする第2期島根創生計画について論戦

総額約4,720億円の当初予算を可決

島根県議会が2月13日から15日までの3日間にわたって開会した。2月13日の29日開会式で、島根県議会は、島根県が人口減少に加え、物価上昇による実質賃金の低迷により、地域経済が厳しい状況にあることに触れ、そこで、全国都道府県議会連合会において「人口減少に打ち勝つ新たな地方創生の推進に関する決議」をまとめ、政府・与党に対し、強力に地方創生に取り組むよう働きかけた経緯を述べた。

県内事業者の事業承継の支援の在り方は

（知事）それぞれの事業者の方々が抱える課題に寄り添い、計画的に承継が進められるよう支援する。引き続き、そのうえ、計画に取り組み、支援策を講じ、事業承継の促進を図る。また、事業者の方々が抱える課題に寄り添った支援を行う。事業承継の促進を図る。また、事業者の方々が抱える課題に寄り添った支援を行う。

第2期島根創生計画の実現に向けて決意は

（知事）県民の皆様方の声をしっかりと聞き、県民目線、県民本位で誠心誠意取り組んでいく。



知事 松井 大助

代表質問

第2期島根創生計画 大屋 俊弘議員 自由民主党島根県議会議員

【問】第2期島根創生計画の進捗状況について、現場主義に基き、県民の皆様方の声をしっかりと聞き、県民目線、県民本位で誠心誠意取り組んでいく。

【問】秋・石見空港は、羽田発着枠政策など、関係自治体や経済団体、航空事業者等と緊密に連携し、利用促進に向けた取組を着実に進めていく。

【問】県、各市町村の不正治療に対する支援制度の現状、また県と各市町村の連携状況について伺う。

【問】性別に起因する偏見や格差は生活や意識などに深く内包されており、解消は容易なことではない。

【問】新年度から実施される「保育所等の継続的な経営情報見える化」について伺う。

【問】県民の生活の質を向上させるための施策について伺う。

【問】県民の生活の質を向上させるための施策について伺う。

【問】県、各市町村の不正治療に対する支援制度の現状、また県と各市町村の連携状況について伺う。

【問】県、各市町村の不正治療に対する支援制度の現状、また県と各市町村の連携状況について伺う。